（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	あすぽーと宮原			
○保護者評価実施期間	令和７年　1月　１１日		～	令和７年　2月　１０日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	40	（回答者数）	35
○従業者評価実施期間	令和７年　2月　１０日		～	令和７年　3月　１０日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和７年　3月　２０日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画の策定とICTツールを活用した職員間の情報共有が徹底されている	職員共通のICTツール内で個別支援計画の共有を図り、毎朝のミーティングで支援のポイントを確認している	計画内容の理解度チェックの仕組み導入や、非常勤職員も含めた定期的な計画内容の確認会議の実施
2	こどもにわかりやすく構造化された環境を整備している	視覚支援ツールを活用し、活動の流れや場所の区分けを明確にしている	感覚過敏に配慮した照明や音環境の整備、個別のニーズに応じた環境調整の多様化
3	日々の支援記録を徹底し、支援の質の向上につなげている	タブレット端末を活用し、支援中にもリアルタイムで記録できるシステムを導入している	記録内容の標準化と分析方法の確立、記録から得られる情報を活用した支援改善のPDCAサイクルの強化

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援プログラムの実施が不十分である	ペアレント・トレーニングなどの家族支援プログラムを計画しているが、実施できていない、または参加率が低い状況が続いている	オンライン開催の導入や土日開催など、保護者が参加しやすい形式・日程の工夫と、個別ニーズに応じた小グループでの実施
2	地域連携が不足している	地域の児童発達支援センターとの連携や、放課後児童クラブなど地域の資源との交流機会が不足している	地域連携担当の配置と地域資源マップの作成、定期的な交流イベントの企画と実施
3	第三者による外部評価を受けていない	外部評価を受ける体制が整っておらず、客観的な視点からのサービス評価ができていない	来年度の第三者評価受審に向けた準備計画の策定と、評価基準に基づく自己点検の実施